

地域おこし協力隊委嘱式について

日 時: 令和8年7月6日(月)9時00分 ～

場 所: 市役所2階 市長公室

当日の流れ

1. 委嘱状交付
2. 隊員等の紹介
3. 市長からの激励
4. 記念撮影
5. 懇 談

● 地域おこし協力隊

小尾 知希(おび ともし)さん (企画課所属)

- ・ 転入前住所 埼玉県草加市から転入
- ・ 前職 花緑青製作(個人事業主として IT 講師・Web 制作・プログラミング教室運営に従事)

【地域おこし隊の主な概要】

地域づくりに意欲のある都市部の人材を地方公共団体が積極的に誘致し、「地域おこし協力隊」として委嘱します。一定期間居住して「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。最長3年間活動することができます。

【隊員の主な活動】

IT エンジニアとしての高い技術力と、協力隊としての地域密着型の実践経験を掛け合わせ、地域社会の活性化に貢献します。具体的には、IT を活用したコミュニティ形成、市内事業者の支援、行政・教育現場の DX 推進に注力し、持続可能な地域づくりを支援します。

都留市 みんなで頑張ろう！地域の元気応援消費喚起事業について

都留市は、国の重点支援交付金を活用し、昨今の物価高騰等の影響を受けている市民生活及び事業者を支援し、市内での消費喚起のために実施する『都留市みんなで頑張ろう！地域の元気応援消費喚起事業』において、わくわくポイントを運営するつるポイントカード店会が実施する対象事業に補助金を交付します。

つるポイントカード店会では以下のとおり「わくわくカードポイント 20 倍セール」を実施します。

[第 1 弾]

- 実施期間: 7 月 17 日(金)～31 日(金) 15 日間
- 実施内容: 100 円(税別)のお買い物で 20 ポイント(20 円相当)進呈
- 対象店舗: 市内のわくわくカード加盟店
- セールに関する問合せ先 つるポイントカード店会 TEL 43-1570

※第 2 弾については、12 月を予定しております。詳細が決定次第お知らせいたします。

都留市みんなで頑張ろう！
地域の元気応援消費喚起事業

第 1 弾

わくわくカード
ポイント **20** 倍
セール

7月17日(金)～31日(金)

予告

第42回ふるさと時代祭り(八朔祭) 大名行列出演者を募集してます。

第42回ふるさと時代祭り 大名行列出演者募集



— 現代に蘇る 歴史絵巻 —

「富士の麓の小さな城下町つる」に江戸時代から続く大名行列では、お姫様やお殿様、花形ともいえる赤熊たち総勢130名が歴史絵巻を繰り広げます。お祭りを見て楽しむだけでなく、あなたも歴史絵巻を彩るひとりに加わりませんか？

— 出演日 —

令和8年 **9月6日(日)**
10時～順次集合・17時30分ごろ解散予定

- ・8月30日(日)午後実施の「説明会・総練習」は全出演者が対象ですのご参加ください
- ・赤熊/奴役の方は、8月25日(火)～27日(木)実施予定の練習会があります

募集配役



配役	募集人数	要件・選考など
お姫様	1名	・都留市内在住または都留市出身の18歳以上女性 ・応募多数の場合7月下旬に選考会を行います
腰元	～6名	・都留市内在住または都留市出身の16歳以上女性 ・8月上旬に衣装のかつら合わせを行います
赤熊(しゃぐま)	若干名	・16歳以上の男性(毛槍を振るいながら行進する花形) ・8月25日～27日実施予定の赤熊・奴練習にご参加ください
小中学生/一般公募	各配役若干名	拍子木、金棒、鷹匠、御小姓、鉄砲組、槍組、弓組、徒士 ※体力や身長などを考慮して配役を決定します ※小学生は3年生以上の方が申し込み可能です ※子ども女子は身長145cm以上、男子は身長130～160cm推奨

応募方法

応募締切
7月17日(金)

- 必要書類**
「出演申込書」をご提出ください
様式はふるさと時代祭りHPからダウンロードできます
- 提出方法** ①電話 0554-43-1111 ※職員が申込内容を確認します
②メール kankou@city.tsuru.lg.jp
③窓口への持参(都留市役所産業課)
- ※行列は3時間程度(休憩あり)の見込みで、衣装を着用し、道具を持って行進します。体力と相談しながらご応募ください。
※衣装に限りがありますので、応募多数の場合選考します。

ふるさと時代祭り実行委員会事務局
(都留市役所産業課内)
山梨県都留市上谷1-1-1 都留市役所
0554-43-1111(産業課 商工観光担当)
FAX: 0554-43-5049
kankou@city.tsuru.lg.jp

ふるさと時代祭り
ホームページ



ミュージアム都留企画展「明治四十年の大水害」を開催します。

明治40(1907)年8月22日から発生した豪雨により、山梨県内各地で大規模な災害が発生しました。都留では朝日川や大幡川の氾濫や、土砂崩れなど大規模な被害がもたらされました。

近年、日本では気候変動の影響に伴い気温が上昇し、豪雨が頻繁に発生するなど、水災害(水害)の危険性が高まっています。

都留市の水害の歴史について、企画展を通じて学び、水害のリスクや防災について考えていきましょう。

会 期 令和8年7月18日(土)～9月6日(日)

会 場 ミュージアム都留第2展示室(都留市上谷1-5-1)

関連イベント

(1)講演会「都留市の地質と自然災害」

講師:内山 美恵子 氏(都留文科大学教養学部学校教育学科 教授)

日時:令和8年8月8日(土) 13:30～15:00 / 定員:30名

(2)ギャラリートーク

担当学芸員による展示解説を行います。

日時:令和8年9月6日(日) 10:00～10:45



令和8年度ミュージアム都留企画展
明治四十年の大水害
開催期間 2026.7.18 (土)▶2026.9.6 (日)

会場: ミュージアム都留第2展示室(山梨県都留市上谷一丁目5番1号) / 主催: 都留市教育委員会
入館料: 無料
観覧時間: 9:00～15:30(最終入館:15:00)
休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館します) / 第9火曜日 / 祝日の翌日



令和8年度(第5期) シリウスカレッジ開校式について

シリウスカレッジは、都留市が令和4年度から「大学コンソーシアムつる」の協力を得て開校している社会人のための大学です。市内に立地する都留文科大学、健康科学大学、産業技術短期大学の先生方が講師となり、各学校の専門性を活かした様々な講座を行っています。

本年度も以下の2つのコースで、合計22名(ふるさとUPコース14名、ライフUPコース8名)の申し込みがあり、以下のとおり開講式を実施いたします。

●ふるさとUPコース

私たちのふるさと都留市や山梨県を取り巻く現状と課題について様々な角度から学び、これまでの歴史も踏まえて、ふるさとの未来を考えます

●ライフUPコース

体験活動を取り入れながら、生活に関わる課題について広い視野から学び、日々の暮らしの充実と向上、心身ともに健康でいきいきと輝く人生を目指します。

●開講式

日時: 令和8年7月8日(水) 午後6時30分～午後8時20分(予定)

場所: 都留文科大学 6号館(THMC) 6201 教室

次第:

- 1 記念写真撮影
- 2 シリウスカレッジ学長(市長)あいさつ
- 3 オリエンテーション
- 4 講演「歌舞伎 芸を繋ぐもの」 都留文科大学 加藤敦子学長
- 5 コースごとの打合せ



昨年度開講式の様子

ふれあい講座を活用した都留市立病院医療技術局の広報活動について

都留市立病院の医療技術局(リハビリテーション科、検査科、放射線科、臨床工学科、薬剤科、栄養科)では、本年度から所属する各科の仕事や役割を地域の方に知っていただくため、ふれあい講座を活用したスペシャル講座を開催します。

これまでのふれあい講座では、各科ごとに講座を開催しておりましたが、医療技術局の6つの部署からそれぞれのメンバーが参加し、専門的な視点からテーマに沿った講義を行い、地域の方々に市立病院でどのようなことができるのか、安心して通院・入院していただけるよう各種講座を通じてお知らせしてまいります。

この講座は、ふれあい講座のメニューにある「医療技術局 スペシャル講座」から申し込んでいただくことが可能です。

この度、第一回を次の日程で開催する運びとなりましたのでお知らせします。

○日 時 令和8年7月15日(水)午前10時～11時30分

○場 所 まちづくり交流センター1階 会議室1

○講座内容 都留市立病院 医療技術局 スペシャル講座

○受講団体 公民館学級「しんわ会」約14人

【このお知らせに関する問合せ先】

都留市立病院 総務企画課 0570-00-4970(内線 205)

※取材をされる場合には、総務企画課までご一報くださいますようお願いいたします。

【ふれあい講座に関する問合せ先】

都留市教育委員会 生涯学習課 生涯学習担当 43-1111(内線 88105)

福祉教育講演会**「聞こえない世界で挑み続ける～デフアスリートが伝えたい
共生社会～」について**

都留市社会福祉協議会では、福祉教育講演会を実施します。

趣旨) 2025 年東京デフリンピックメダリストの挑戦を通じ、目標に向かって力強く歩む姿から自分らしく生きる事の大切さを学ぶ機会とする。また、私たちの身近に生活する多様な方々の存在を知り、一人ひとりの違いを大切な個性として尊重し合える心の豊かさを学ぶとともに、地域に暮らす全ての人々が互いの個性を認め合い、共に支え合いながら笑顔で暮らせる「地域共生社会」の実現に寄与することを目的とする。

日 時) 令和 8 年 7 月 31 日(金) 午前 10 時 30 分～正午

場 所) 都の杜うぐいすホール 小ホール

対 象) 市内小中高等学校関係者、地域住民、近隣市町村社会福祉協議会等

参加費) 無料

申 込) 不要

講演会) テーマ 「聞こえない世界で挑み続ける

～デフアスリートが伝えたい共生社会～」

講師 2025 年東京デフリンピック卓球男子団体

銅メダリスト 亀澤 史憲 氏(都留市出身)(サムティ株所属)



視覚障がいについての勉強・体験会の開催について

都留市社会福祉協議会で事務局をしている「山梨県視覚障害者協会都留支部」が主催する「視覚障がいについての勉強・体験会～目が見えない・見えにくい世界を知ろう～」が開催されます。

盲導犬や様々な福祉用具の紹介、スポーツやアートの体験を行います。

見え方に不安のある方やご家族の方はもちろん、夏休みの自由研究や作文のテーマ作りなどで興味をお持ちの児童・学生の方もお待ちしております。

主催：山梨県視覚障害者協会都留支部

協力：山梨ライトハウス
日本盲導犬協会
山梨県障害者福祉協会
都留まなびの未来づくり推進機構
社会福祉法人都留市社会福祉協議会

日時：令和8年8月7日(金) 13:30～15:30

会場：都留市まちづくり交流センター 4階 大ホール

内容： 13:30 開会・オリエンテーション
13:35 講演「視覚障害者と盲導犬の理解」 講師：日本盲導犬協会
14:10 各種体験コーナー
(福祉用具・ミニ点字教室・盲導犬コーナー・ボッチャ・アート)
15:20 アンケート記入
15:30 閉会